

FWSM の write mem によって「File or directory already in use」エラーが発生する

目次

[概要](#)

[背景説明](#)

[問題](#)

[解決策](#)

概要

マルチ コンテキスト モードの `write memory` コマンドで設定を保存するように試みるときこの資料にその Cisco Firewall サービス モジュール (FWSM) を解決する方法をディスプレイ ファイルがディレクトリ既に使用中のエラー記述されています。

背景説明

FWSM にオペレーティング システム、コンフィギュレーションおよび他のデータを保存する 128 MB コンパクト フラッシュ メモリカードがあります。このフラッシュ メモリは 6 つの異なるパーティションに配分されます。それぞれはここに輪郭を描かれるように別の目的で使用されます:

1. メンテナンスイメージ-これは Cisco IOS[®] の ROM モニタ モード (ROMMON) に類似したです。それはパスワードの回復、またイメージのリカバリーをパーティションなら 4 または破損するようになる 5 可能にします。
2. メンテナンスイメージのためのネットワークコンフィギュレーション
3. クラッシュ ダンプ
4. `flash:` /イメージ (Operating System (OS)、Adaptive Security Device Manager (ASDM)、システム起動 設定)
5. 代替 ブート イメージ
6. `ディスク:` /セキュリティ コンテキスト コンフィギュレーション、Rivest シャミール Addleman (RSA) キー、任意ファイル

Solution セクションのステップ 3 では、パーティション番号 6 をフォーマットします、従って FWSM IOS イメージは影響を受けていません。それにもかかわらず、形式の後で `resave` すべてのコンフィギュレーションべきです。

問題

このエラーは仕様 FWSM コンテキストの設定を保存するとき観察されます。

```
FWSM/context-A# write mem
```

```
Building configuration...
```

```
Cryptochecksum: bb42c926 0c8918b1 61146122 c71e3091
```

```
%Error opening disk:/context-A.cfg (File or directory already in use)
```

```
%Error writing to disk:/context-A.cfg (File or directory already in use)
```

```
Error executing command
```

```
[FAILED]
```

解決策

この場合、コンテキストのためのコンフィギュレーション ファイルは破損するかもしれません。問題をトラブルシューティングするには、次の手順を実行します。

1. ファイル システムの一貫性をチェックするために **fsck** コマンドを入力して下さい。 *fsck* は、ファイルシステム チェック (filesystem check) の略語です。このユーティリティは通常デバイス 始動で自動的に動作し、ファイルシステム内のアノーマリがあるように異常なイベントの場合には確認します。それはファイルシステム内の問題を解決し、リカバリ ファイルとして保存します。 **fsck** ディスクを入力して下さい: コマンド **fsck** ユーティリティを実行するため。 **fsck** コマンドを入力した後、設定を再度保存することを試みて下さい。これが失敗した場合、ステップ 2.に進んで下さい。
2. コンテキストのための URL を別の名前に変更し、次にそのコンテキストの **write mem** コマンドを実行して下さい。

```
FWSM(config-context)#config-url disk:/context-A-new.cfg
```

注: これは一時的にソリューションです。

コンテキスト コンフィギュレーションセクションの下でシステム コンテキストにコンテキストのための設定 URL を変更することする必要があります。このステップが問題を解決しない場合、ステップ 3.に進んで下さい。

3. システム コンテキストからのフラッシュするをフォーマットして下さい。

```
FWSM# format disk:
```

```
Format operation may take a while. Continue? [confirm]
```

```
Format operation will destroy all data in "disk:". Continue? [confirm]
```

```
Format: All system sectors written. OK...
```

```
Format: Total sectors in formatted partation: 116704
```

```
Format: Total bytes in formatted partition: 59752448
```

```
Format: Operation completed successfully.
```

```
Format of disk complete
```

```
FWSM#
```

注意： この操作はフラッシュするからすべてのコンフィギュレーションを取除きます。すべてのコマンド `resave` すべての FWSM コンテキスト コンフィギュレーションそれから `write memory` を実行して下さい。